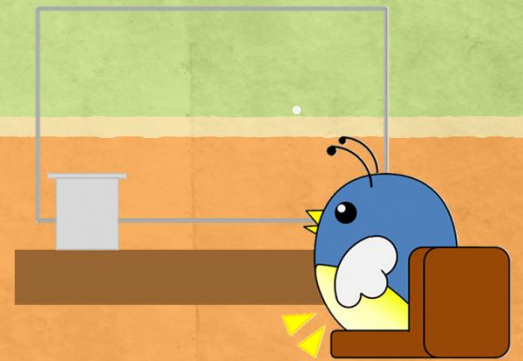
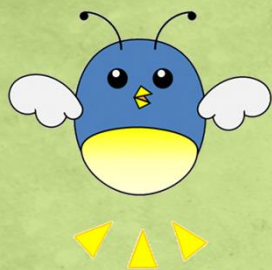


令和8年度
札幌市立西岡南小学校
学校教育説明会



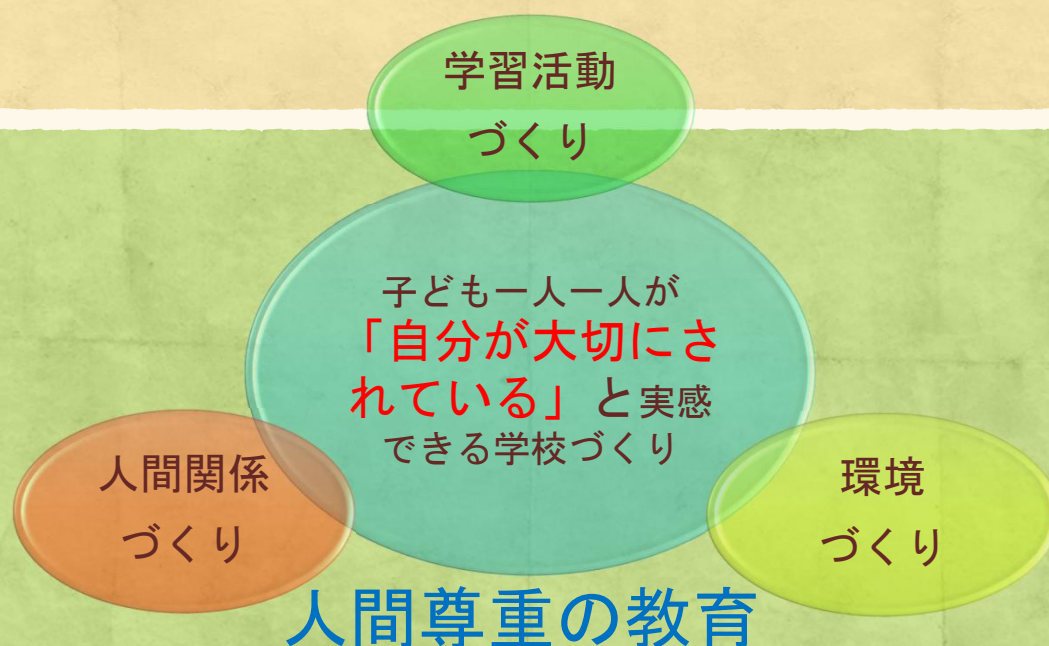
保護者・地域の皆様、いつも本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。これより、今年度の本校の教育活動をご説明させていただきます。よろしくお願いいたします。



令和8年度
札幌市立西岡南小学校

学校長挨拶

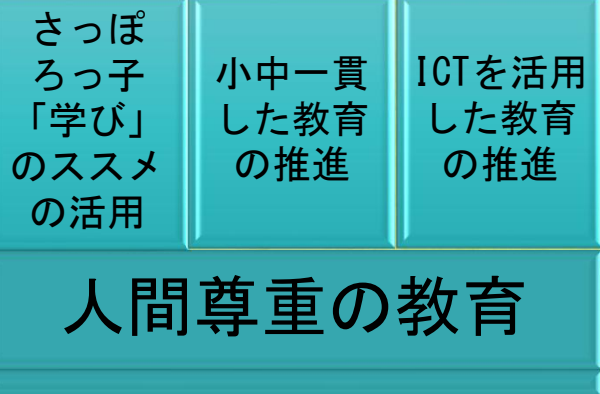
まずは本校校長より、ご挨拶いたします。



この度は、この学校教育説明会の資料をご覧いただきましてありがとうございます。また、日頃より、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

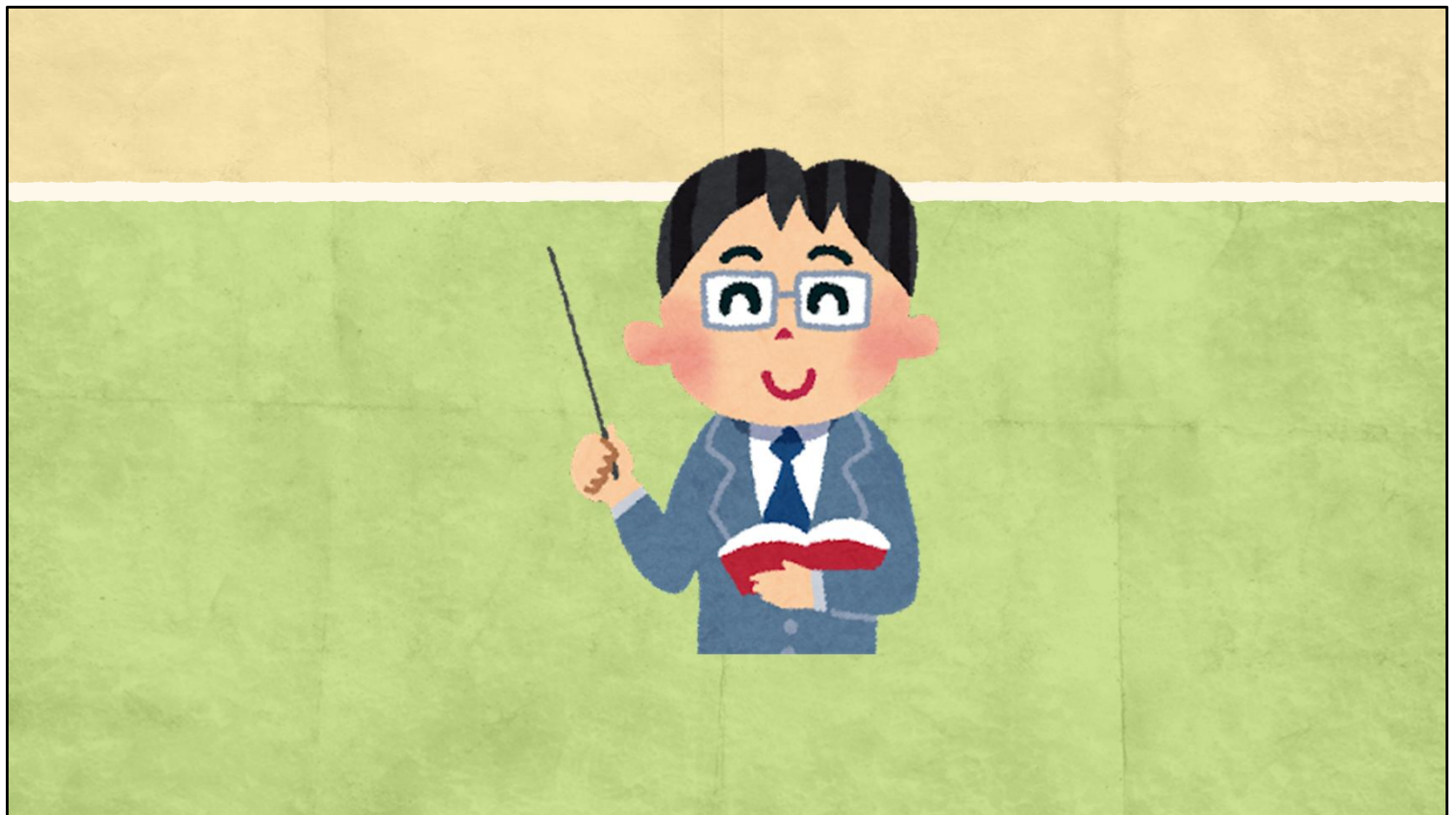
さて、札幌市では、令和4年度より学校教育の基盤として、「人間尊重の教育」を掲げています。人間尊重の精神は、生命の尊重、人格の完成、基本的人権、人間愛などの根底を貫く普遍的な精神です。

この「人間尊重の教育」の推進に当たっては、学校全体で、「学習活動づくり」「人間関係づくり」「環境づくり」を相互に関連させて取り組み、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを進めます。



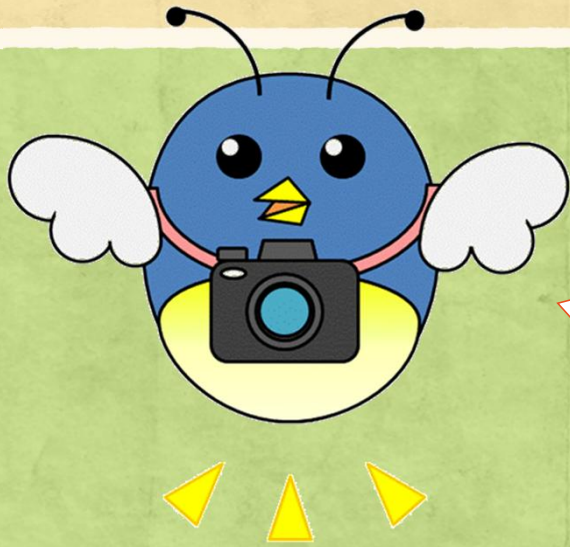
**知・徳・体
の調和のと
れた育ち**

この「人間尊重の教育」を基盤としながら、さっぽろっ子「学び」のススメの活用、「小中一貫した教育の推進」、ICTを活用した教育の推進を包括的重点に据え、知・徳・体の調和のとれた育ちを促してまいります。



札幌市学校教育を踏まえた上で、本校ならではの特色ある学校教育を推進してまいります。

この後のスライドで、本校の教育活動の詳細につきましてご説明します。子どもの育ちと照らし合わせながら、適宜よりよいものへとバージョンアップを図ります。保護者の皆様におかれましては、日常の授業や行事などでお気付きのことがあれば、お気軽に声を聞かせていただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



ここからは、西岡
南小学校の教育
活動についてお
伝えします。



西岡南小の教育



〈教育目標〉

「未来社会を創造する 人間性豊かな子どもの育成」

進んで学び よく考える子ども【知】 思いやりのある 心ねの美しい子ども【情】
ねばり強い 意志の強い子ども【意】 明るく じょうぶな子ども【体】

〈重点目標〉

「にしおかみなみの子」の育成

～みずから【主体】なかよく みんなのために【協働】～

〈目指す学校像〉

「いい声」「いい顔」「いい心」があふれるよりよい学校

学校は社会と切り離された存在ではなく、社会の中にあります。子どもたちは、グローバル化や急速な情報化、技術革新など、社会の変化を見据えて、生きていくために必要な資質や能力を付けていかなくてはなりません。

私たち西岡南小の教職員は、「未来社会を創造する 人間性豊かな子どもの育成」を教育目標とし、「にしおかみなみの子」を育てていくために、「みずから なかよく みんなのために」を大切にしながら、子ども同士の思いがつながる学校づくりを目指していきます。

西岡南小学校の6年間で育てる

にしおかみなみの子

み

ずから挑戦【主体】

に

にここにこあいさつする子

な

かよく

【協働】

し

しっかりべんきょうする子

み

んなのために

お

おもいやりあふれる子

か

からだをきたえる子



本校の重点目標を、西岡南の西岡(に / し / お / か)の頭文字に合わせて目指す子どもの姿として具体化しました。

- にここにこあいさつする子
- しっかり勉強する子
- おもいやりあふれる子
- からだを鍛える子

この4つを目指す子どもの姿として、全教育活動で「主体」と「協働」の視点をもって育んでいきます。

に にここにこあいさつする子



全校朝会で 児童委員会の取組で

に にここにこあいさつする子

し しっかりべんきょうする子

お もいやりあふれる子

か らだをきたえる子



あいさつルー
あいさつ廊下歩行強化Day
小中挨拶コラボ
朝の見守り週間
生活のめあてふり返り週間

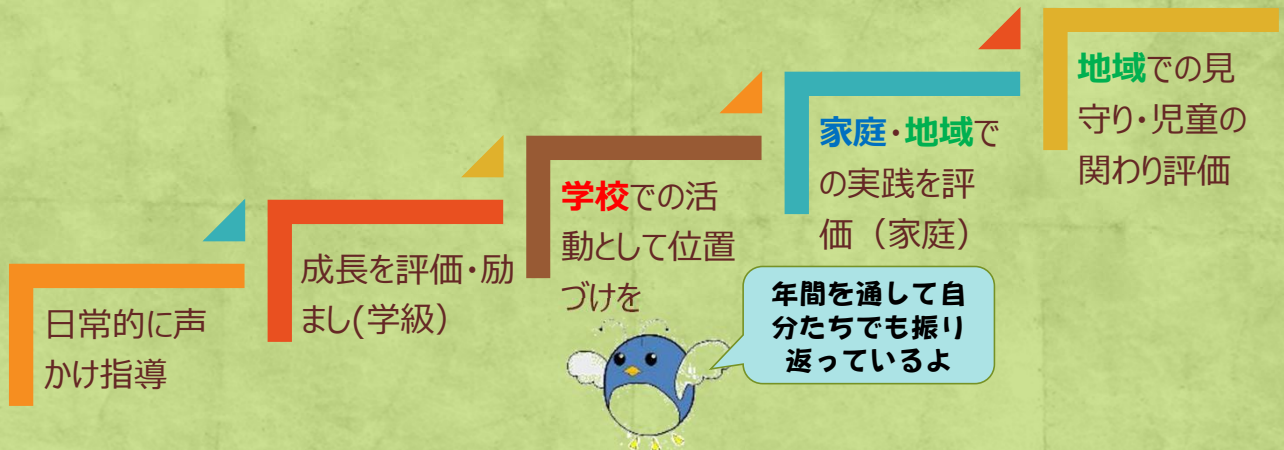
にしおかみなみの子を育むための取組を紹介いたします。

まずは、「にここにこあいさつする子」です。

挨拶の目標を設定し、学期ごとに「元気にあいさつしよう」「目を見てあいさつしよう」「自分からあいさつしよう」とステップアップしていきます。全校朝会の機会や生活のめあて振り返り週間を設定し、挨拶する姿を自分で振り返り、自ら率先してよりよい生活をつくっていかうとする「主体的な態度」と、みんなが気持ちよく生活するために欠かせない挨拶を、大切にする心を育てていきます。(協働)

に にこにこあいさつする子

実現のために…



全校朝会で 児童委員会の取組

気持ちのよい挨拶は心の栄養になります。全校朝会や委員会の取組など、教育活動全体で挨拶を大事にしていきます。「よい挨拶ですね。」などの日常的な声かけ、「その挨拶で、みんなが元気になりますね。」と、子どもの姿を積極的に価値付けていくことで、挨拶があふれる学校を目指していきます。ご家庭でも、挨拶を大切にいただけると幸いです。

し しっかりべんきょうする子

に こにこあいさつする子

し しっかりべんきょうする子

お もいやりあふれる子

か らだをきたえる子



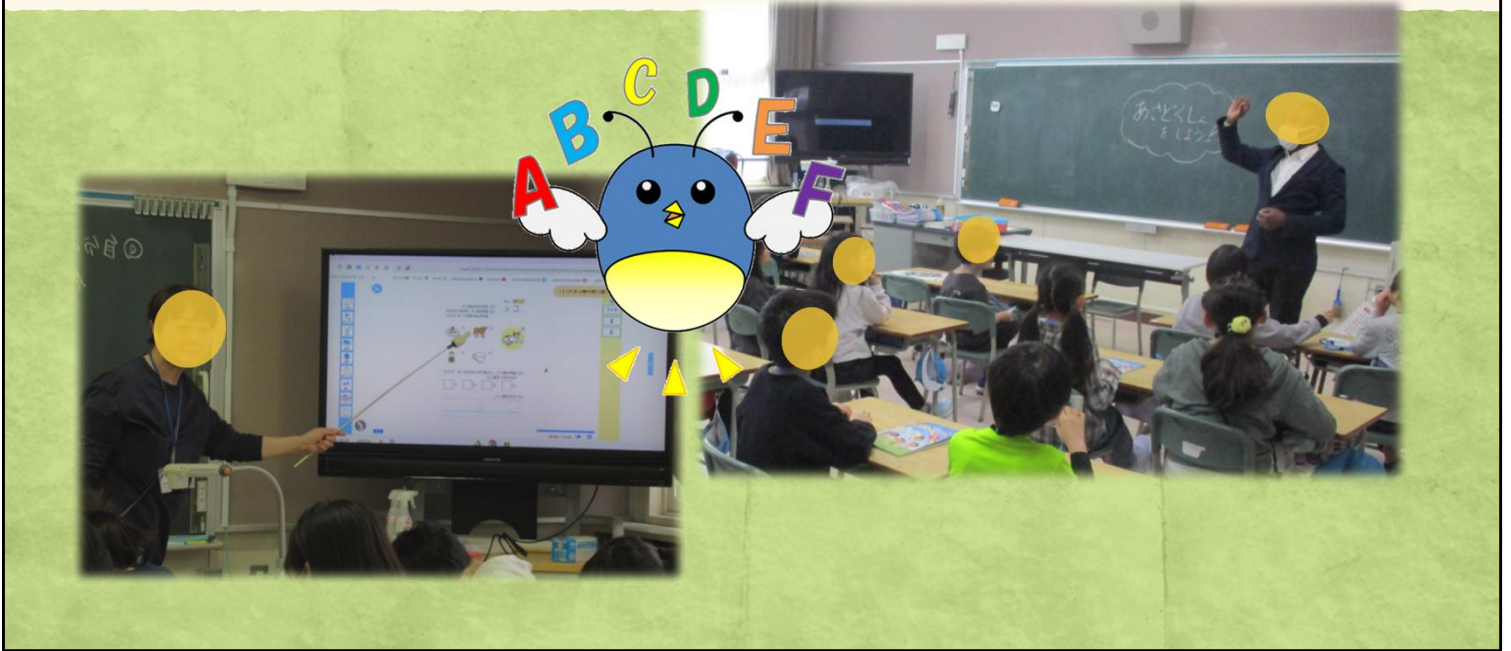
日常の授業の充実 家庭学習の推奨

専科・出前授業
(専門性・体験的な活動)

次に「しっかりべんきょうする子」についてです。

学校の一日は、全て学習時間です。その中でも、授業がほとんどの時間を占めます。授業を通して、知識の習得、学力の向上はもちろんのこと、自ら学ぶ姿勢や、心の豊かさ、友達と関わり合いながら学ぶ力を育んでいきます。

専科指導・ALT



本校では5・6年生の外国語を中心に、専科指導教諭が授業を担当します。今年度は3・4年生の外国語活動で全ての時間、5・6年の外国語では全体の半分程度の時間にALTが配置され、ひまわり学級でも学習の時間があります。ALTから様々な外国語の表現を学び、友達とコミュニケーションをとって楽しく学習しています。教科の専門性を生かした指導を行うことで、子どもの意欲が高まり学びが深まります。また、担任と専科教員が一人一人の子どものよさを、多面的にみることが出来ます。

ゲストティーチャーや出前授業

(昨年度の実践からです。その他、多数の機会をいただきました。)



教えて！ファイヤーマン



交通安全教室



ダスキン出前授業



アイヌ文化出前授業



エスポラーダ北海道出前授業



ヤクルト出前授業



メグミルク
バターづくり体験



コンサドーレ出前授業

より体験的・探究的な学習の機会や、自分・他者を大切に
する気持ちを育む機会(人間尊重)として、外部とのつなが
りも大切にしていきます。体験的に学んだり専門家から教
わったりすることで、より深く学ぶことができます。

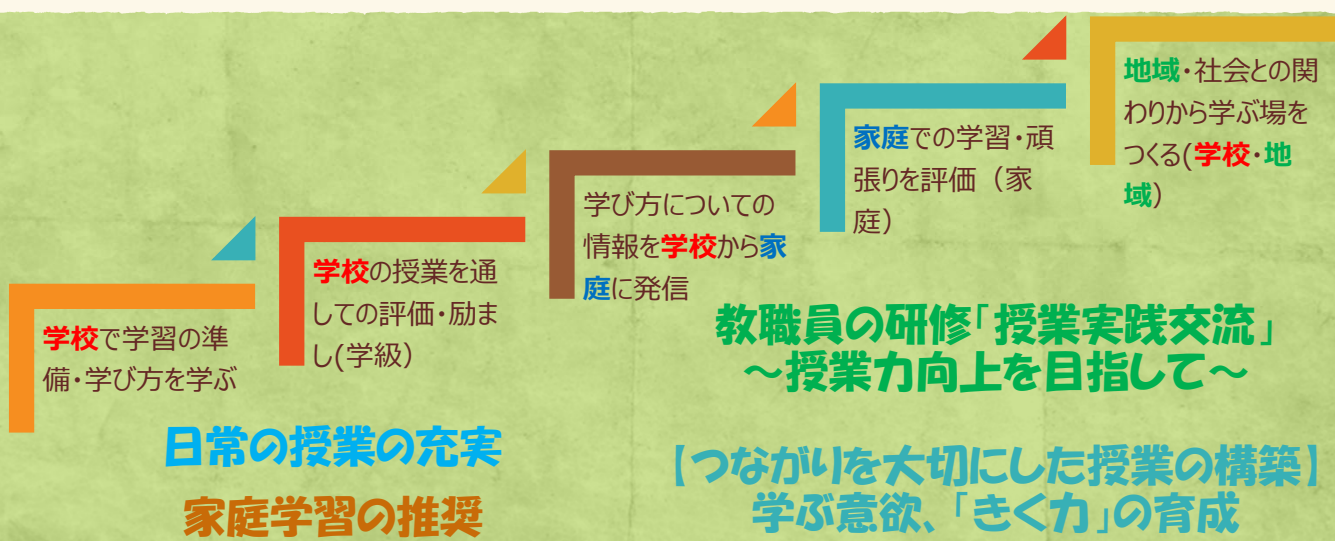
話す力・きく力の育成



友達と学び合うために、子どもたちの「話す力」と「きく力」を育むことが大切です。状況に合わせて話す「声のものさし」や、低・中・高の発達段階に合わせた目標「西岡南スタイル」を全ての学級で掲示し、子どもの言葉をつなぎながら、主体的に考えを深め、広げる授業を目指しています。また、全ての子にわかりやすい授業を目指して、学びのユニバーサルデザインを進めていきます。

し しっかりべんきょうする子

実現のために…



学校、家庭、地域の中で学び続ける子どもは、知識・理解の習得のみを目標とするのではなく、自ら学ぶ価値への気付きや、学び合いのよさを実感することによって、育まれていきます。

そのために、私たちは、授業実践交流を通して、授業力の向上を目的とした研修を日々行っております。

また、家庭学習に役立つ内容を「家庭学習のすゝめガイド」にまとめています。手元に置いて、家庭学習に取り組む際に活用してほしいと考えています。(1年生には家庭学習が始まる時期に配付します)

お おもいやりあふれる子

に こにこあいさつする子

し っかりべんきょうする子

お もいやりあふれる子

か らだをきたえる子



道徳教育 縦割りグループ活動



優しさと
あこがれ溢れる
交流活動

「おもいやりあふれる子」

西岡南小では学級はもちろんのこと、他学年との交流を通して人との関わり合いを大切にできる子どもの育成を目指しています。

上の学年は、思いやりの気持ちをもって下の学年に関わり、下の学年は、憧れの気持ちをもって、上の学年をお手本にする…このような関係を築いていく活動を大切にしています。

異学年との交流



なかよしグループ活動
(全校縦割りグループ)



運動会の表現
(師匠と弟子の関係)



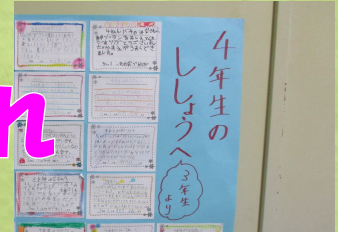
学校探検 (1・2年生)



思いやり



憧れ



1～6年生までの縦割りグループを構成し、遊びや縄跳びに取り組んでいます。また、運動会の表現では、低・中・高のブロックで「師匠と弟子」の関係をつくり、取り組んでいます。

下の学年に対する思いやりや、そうした上級生の姿に憧れる気持ちなど、温かい心や尊敬する心を養っていきます。

お おもいやりあふれる子 実現のために…

友達との関わり方・言葉遣い等の日常指導

道徳の授業等を通して気持ちを考えられる子に

学校での縦割り活動や師匠と弟子の関係を通して、他学年との関わりを学ぶ

児童のアンケート調査を通して児童の状況を家庭と共有

地域の施設、幼稚園、保育園等での活動を通して関わり方を学ぶ

道徳教育 縦割りグループ活動

優しさとあこがれ溢れる交流活動

相手を思いやる態度や言葉遣い、他者を尊重することの意味や価値への気付き、さらには、地域を愛する心情が育まれるように、道徳教育と関連させながら教育活動全体を通して指導していきます。

か からだをきたえる子

に こにこあいさつする子

し っかりべんきょうする子

お もいやりあふれる子

か からだをきたえる子



外遊びの奨励 栄養や健康



継続的に
取り組める
体力作り活動

「からだをきたえる子」

遊びと体育の授業を基本に、体を動かす活動の充実を目指しています。体を動かしたくなる場の設定や、外遊びの充実を重点としています。

全校で共通の縄跳びカードを使って、縄跳びに励んでいます。また、友達と協力して「8の字跳びチャレンジ」にも取り組んでいる子どもたちがいっぱいいます。体育や休み時間を通して、「日常の運動」になる取組を目指しています。

規律とルールを考える子どもに



なかよしスポーツ集会



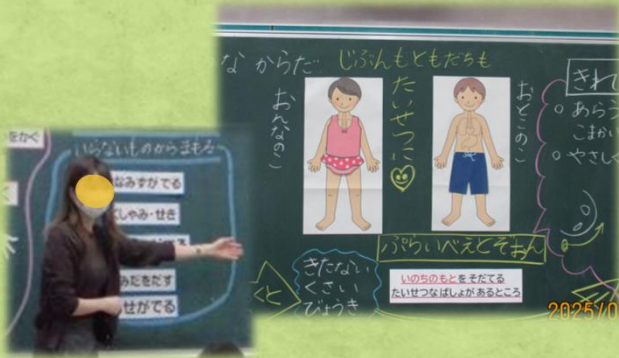
目標に向かって
みんなで取り組む



鉄棒週間

運動を通して、規律ある習慣を身に付け、友達と一緒に励むことで、ルールを守ることや思いやりの気持ちを育むことも期待しています。自分の心と体の成長はもちろん、みんなが気持ちよく生活を送ることを大切にすることを育んでいきます。

栄養や健康への関心を高めるために



養護教諭による健康教育



栄養教諭による食指導

養護教諭や栄養教諭と連携して、健やかな心と体を育む教育を実践しています。自分の体や心の成長に目を向けること(主体)、生命の大切さがわかる(協働)ことを大切にしています。

か からだをきたえる子

実現のために…



自分の体力を確かめる場、高めていくための環境づくり

外遊びの奨励

日常的に「みんなで体を動かす楽しさ」を感じる場の設定

体をきたえるきっかけとなる**学校**イベントの設定

栄養と健康

学校・家庭での取組・継続実践を評価（家庭）

地域で行われるイベントに参加する働きかけを'学校・家庭)

継続的に
取り組める
体力作り活動

自分の体と健康を考える子どもを育てていくために、学校では「時間」「空間」「仲間」の「三間」を大切に、環境づくりに励んでいきます。ご家庭でも縄跳びカードにチャレンジしている子もいます。多くの励ましを引き続きよろしく願いいたします。

にしおかみなみの子を育むための具体的なアプローチ

保護者のアプローチ

- ・学習、運動、生活習慣の環境づくりの充実
- ・教育ボランティアの充実
- ・開放司書、図書ボランティアの充実
- ・PTA活動への参画
- ・参観、懇談への参加
- ・家庭学習の見取り

地域のアプローチ

- ・交通安全指導員、スクールガードとのふれ合い
- ・他校種（幼保中）との交流
- ・関係機関との連携（出前授業、ゲストティーチャー）
- ・町内会行事への参加
- ・まちたんけんでの協力

教師のアプローチ

- ・日々の授業改善「分かる・できる・楽しい」授業づくり
- ・新学習指導要領の確実な実施（学習時間の確保）
- ・全校朝会の充実（頑張りを認め合う場、自主的な参加態度）
- ・学級活動や行事による人間関係づくり
- ・日常の観察や調査によるいじめをしない・させない取組
- ・学習、運動、生活習慣づくり
- ・異学年交流の充実
- ・朝の時間、読書活動の充実
- ・外遊びの奨励
- ・専科指導の実施
- ・食育指導、健康教育の充実
- ・月目標による行動化
- ・ICTの活用の充実



「にしおかみなみの子」を育むためには教師の力だけでなく、保護者や地域の皆様からのアプローチも必要です。

子どもたちが元気に充実した毎日を過ごすことができるように、学習・運動・生活の習慣づくりの家庭の協力やPTA活動やボランティア活動を通して、より多くの温かい目で子どもたちを見守っていただけるように引き続きご協力をお願いします。

また、地域の皆様にも登下校の見守りをはじめ、多くの学習場面で子どもたちと関わっていただくように協力をお願いして参ります。

このように学校、家庭、地域が手を取り合い、子どもたちを育てていきたいと考えています。

お知らせとお願い

最後に、お知らせとお願いです。

日課に関わって

① 4時間授業・クラブデー

週の初めから登校しやすい状況をつくる

(5/18、6/8、6/29、7/13、9/14、10/26)

1～3年生…13：10下校 4～6年生…14：05下校

② 「生活適応期間」 長期休業明けの登校をサポート

| | | | |
|------------|---------------------------|------------------------|---------------------|
| 夏休み 冬休み | 8月24日(月) 1月15日(金) | 8月25日(火) | 8月26日(水) 27日(木) |
| | 休み明け 1日目 短縮4時間日課(給食あり) | 休み明け 2日目 午前日課(給食あり) | 休み明け 3・4日目 5時間日課 |

③ 2年スキー学習に伴う1年生の臨時休業日

④ 教職員研修日

研修時間を確保し、教育活動の充実を

日課に関わって4点お知らせします。

①「4時間授業・クラブデー」…不登校傾向にある児童が全国的にも増えている背景から、休み明けの月曜日を楽しい気持ちで登校できるようにしたいと考え、設定しています。4時間授業にすることで、自分の選んだクラブ活動に取り組んだり、友達と遊ぶ時間を増やしたりと放課後の時間を有意義に使うことができます。

②夏休み、冬休み明けに実施する「生活適応期間」…徐々に授業時間を増やしていくことで、長期休業明けの生活リズムを整えやすいようにサポートしていきます。

③「2年スキー学習に伴う1年生臨時休業日」…初めて校外のスキー場に行く2年生が安心して参加できるように、普段、学年間での交流も多い1年生の担任が参加して手厚く指導できる体制を整えていきます。

④教職員研修日…子どもの指導や評価を深めるための学習活動を検討する時間を確保し、教育活動の充実を目指します。

参観・懇談に関わって

- ① 4月の個人懇談は全校一斉の参観・懇談会に新しい学年で学ぶ様子・学年経営についてより早く伝える場に
- ② 学期ごとに個人懇談を設定（10月・2月）
通知表の総合所見欄を廃止し、
お子さんの成長を直接伝えることを大切に
個人懇談を4時間日課にし、
より保護者の皆様が参加しやすく

参観・懇談会に関わってです。

一つ目は、4月に実施した全校一斉の参観・懇談会についてです。学年最初の参観・懇談会を4月に設定、実施しました。多くの方にお越しいただき、新しい学年で仲間と学ぶ姿や新しい学年・学級経営についてより早く知っていただく場になりました。

二つ目は、個人懇談の実施時期と通知表についてです。以前は、お子さんの育ちや頑張りを後期配付の通知表「総合所見欄」にて文章で伝えていました。そのため、限られた文字数の中でお伝えしなければなりませんでした。代わって10月と2月に個人懇談を設定し、育ちや今後に向けての願いを「直接」伝えることを大切にします。また今年度は、個人懇談の日を全て4時間日課にし、保護者の皆様が参加しやすいようにいたしました。※通知表は昨年度同様に前後期末に配付いたします。

その他のお願い

- ① すぐーるでのお便り配信
どこでも確認できるように
- ② 校外学習の交通手段について
交通系 I C カードの利用



その他のお願いです。一つ目は、すぐーるでのお便りの配信です。令和6年度より、用紙での配付とすぐーるによるデジタルでの配信を併用しています。外出先でも確認しやすくなり欠席時の対応をスムーズにしたりすることができればと考えています。

二つ目は、校外学習の交通手段についてです。運転手不足によってバスの確保が困難な場合があること、バス利用料金の高騰などにより、校外学習によっては今後、公共交通機関での移動も考えられます。その際に、SAPICAなどの交通系ICカードを利用したいと考えていますのでご協力をお願いいたします。利用するときは学年便り等で改めて連絡いたします。

令和8年度
札幌市立西岡南小学校
学校教育説明会

最後までご覧
いただき、ありがとう
ございました。

おわり



以上で、令和8年度札幌市立西岡南小学校、学校説明会
を終わります。
最後までご覧いただき、ありがとうございました。